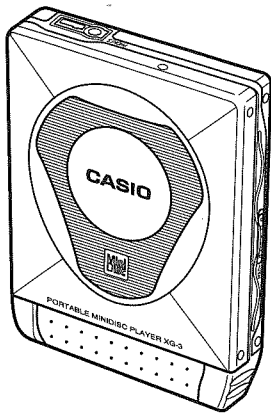


CASIO

ポータブルミニディスクプレーヤー

XG-3

取扱説明書



このたびは、ポータブルミニディスクプレーヤーXG-3をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。本機の機能及び性能を十分にご理解いただき、末永く愛用していただくためにもこの取扱説明書をよくお読みになり、正しくお取扱いただきますようお願い申し上げます。

※この取扱説明書は、一度お読みになったあとも大切に保管しておいてください。

次の付属品がそろっていることを確認してください。

- リモコン (1) ● ステレオヘッドホン (1)
- ACアダプター AD-L60035A (1) ● 充電式ニッケル水素蓄電池 NP-H3A13 (1)

カシオ計算機株式会社

〒151-8543 東京都渋谷区本町1-6-2

BM9908-A
Printed in China
5201-920-0-01
9908

定 格

型式	ミニディスクデジタルオーディオシステム
読み取り方式	非接触光学式読み取り方式 (半導体レーザー)
サンプリング周波数	44.1 kHz
音声圧縮方式	ATRAC 方式 (Adaptive Transform Acoustic Coding)
チャンネル数	2 チャンネル
周波数特性	20 Hz~20,000 Hz (±3dB)
ワウフラッター	測定限界 (±0.001% W.PEAK) 以下
入/出力端子	リモコン/ヘッドホン端子
実用最大出力	10 mW + 10 mW (16 Ω 負荷)

電 源

DC IN 端子 (6V)

：付属 AC アダプター AD-L60035A (100V AC 50/60 Hz)

DC 1.5V：市販 3 形アルカリ乾電池 (LR6) × 1

DC 1.2V：付属専用充電式ニッケル水素蓄電池 (NP-H3A13) × 1
(充電時間、約 4 時間)

電池使用時間

付属充電式ニッケル水素蓄電池 (NP-H3A13) × 1 約 5.5 時間

市販 3 形アルカリ乾電池 (LR6) × 1 約 3.5 時間

・VOL (24) の設定時 (16 Ω 負荷)。

・周囲温度 25℃ にて充電/連続使用したときの標準値で、耐振モードレベル PS off の時。

・乾電池の場合はメーカーや種類、使用環境、温度によって、多少使用時間が異なります。

外形寸法 (突起物、含まず) 幅 99 × 高さ 19 × 奥行 76 (mm)

重量 約 140g 付属充電電池含む

約 115g 付属充電電池含まず

・これらの定格およびデザインは改良のため予告なく変更することがあります。

この製品は、ドルビーラボラトリーズライセンスコーポレーションの米国及び外国特許に基づく許諾製品です。

P

はじめに

- ご使用の前に「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- 本書は、お読みになった後も大切に保管してください。
- 本機付属の AC アダプター (AD-L60035A) を外国では絶対に使用しないでください。
This unit is designed for use in Japan only. Never use the attached AC adaptor (AD-L60035A) abroad.

安全上のご注意

絵表示について

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

⚠ 危険

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。

⚠ 警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が想定される内容を示しています。

⚠ 注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



△記号は「気をつけるべきこと」を意味しています。
(左の例は感電注意)



⊘ 記号は「してはいけないこと」を意味しています。
(左の例は分解禁止)



●記号は「しなければならないこと」を意味しています。
(左の例は電源プラグをコンセントから抜け)

■ 本機取扱上の注意事項

⚠ 警告

- 万一、煙が出ている、変なおいや音がするときは、すぐに機器本体の電源スイッチを切り、必ず AC アダプターのプラグをコンセントから抜いてください。異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。煙が出なくなるのを確認してから販売店またはカシオテクノ・サービスステーションに修理をご依頼ください。

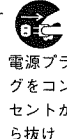
- 万一内部に水などが入った場合は、まず本機の電源スイッチを切り、ACアダプターのプラグをコンセントから抜いて販売店またはカシオテクノ・サービスステーションにご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

- 万一、本機の内部に異物が入った場合は、まず本機の電源スイッチを切り、ACアダプターのプラグをコンセントから抜いて販売店またはカシオテクノ・サービスステーションにご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

- 電源コードが傷んだら (芯線の露出、断線など) 販売店またはカシオテクノ・サービスステーションで新しい AC アダプターをお買い求めてください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

- 電池は幼児の手の届かないところへおいてください。万一、お子様が飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。

- 電源プラグの刃および刃の付近に埃や金属物が付着している場合は、電源プラグを抜いてから乾いた布で取り除いてください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



電源プラグをコンセントから抜け



強制

⚠ 警告

- 風呂、シャワー室では使用しないでください。火災・感電の原因となります。
水場での使用禁止
- 本機を改造しないでください。火災・感電の原因となります。
分解禁止
- 充電するときは、付属の AC アダプターをお使いください。指定以外の AC アダプターを使用すると電池の破裂、液もれにより、火災、けがや周囲を汚損する原因となります。
強制
- 表示された電源電圧（交流 100 ボルト）以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。
- 本機を使用できるのは日本国内のみです。
This unit can not be used in foreign countries as designed for JAPAN only.
- 本機に水が入ったりしないよう、また、ぬらさないないようにご注意ください。火災・感電の原因となります。
雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。
禁止
- 本機のディスク挿入口などから内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落し込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。特にお子様のいる家庭ではご注意ください。
- 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したりしないでください。また重いものを載せたり加熱したり、引張ったりすると電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。
- 自動車に乗りながら、また、自転車、オートバイなどの運転中は絶対にヘッドホンを使用しないでください。交通事故の原因となります。
- 本機の上に花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。
水の進入禁止
- 歩行中に本機を聞く場合は、特に踏切や交差点などでは周囲の交通に十分注意してください。交通事故などの原因となります。
注意

⚠ 注意

- 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるような場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。
- 電源コードを熱器具に近づけないでください。コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。
- 窓を閉めきった自動車の中や直射日光が当たる場所など異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。
キャビネットや部品に悪い影響を与え、火災の原因となることがあります。
禁止
- 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- 指定以外の電池は使用しないでください。電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。
- 充電式電池は専用（付属）の AC アダプターで充電してください。専用以外のものを使用すると破裂、液もれの原因となります。
- 電池を入れるときは、極性表示（プラス ⊕ とマイナス ⊖ の向き）に注意し、表示通りに入れてください。間違えると電池の破裂、液もれにより、火災、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。
強制

⚠ 注意

- 旅行などで長期間、本機をご使用にならないときは、安全のため必ず、AC アダプターのプラグをコンセントから抜いてください。火災の原因となることがあります。
電源プラグをコンセントから抜く
- お手入れの際は、安全のため AC アダプターのプラグをコンセントから抜いて行なってください。
- 電池は、金属性のボールペン、ネックレス、コイン、ヘアピンなどと一緒に携帯、保管しないでください。電池のプラス端子 ⊕ とマイナス端子 ⊖ の間がショートし、電池の破裂、液もれにより、火災、けがの原因となることがあります。
- 電池は、加熱したり、分解したり、火や水の中に入れてください。電池の破裂、液もれにより、火災、けがの原因となることがあります。
禁止
- AC アダプターは、布や布団でおおったり、つつんだりしないでください。熱がこもり、ケースが変形し、火災の原因となることがあります。風通しのよい状態でご使用ください。
- 本機には、付属の AC アダプターをご使用ください。それ以外のものを使用すると火災の原因となることがあります。
- 電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと発熱したり埃が付着して火災の原因となることがあります。また、電源プラグの刃に触れると、感電することがあります。
強制
- 長期間（一週間以上）使用しないときは、電池を取り出しておいてください。電池から液がもれて、火災、けが、周囲を汚損する原因となることがあります。もし液がもれた場合は、電池ケースについた液をよく拭き取ってから新しい電池を入れてください。また、万一もれた液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。
- ぬれた手で、コンセントに差し込んである AC アダプターに触れないでください。感電の原因となることがあります。
ぬれた手禁止
- 電源プラグは、根元まで差し込んでみがあるコンセントに接続しないでください。発熱して火災の原因となることがあります。販売店や電気工事にコンセントの交換を依頼してください。
禁止
- AC アダプターのプラグをコンセントから抜くときは、必ず AC アダプターの本体を持って抜いてください。コードを引っ張るとコードが傷ついたり切れたりして、火災、感電の原因となることがあります。
- お子様がディスク挿入口に、手を入れないようにご注意ください。けがの原因となることがあります。
指を挟まれないよう注意
- ヘッドホンをご使用になるときは、音量を上げすぎないようにご注意ください。耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。
- レーザー光源をのぞき込まないでください。レーザー光が目当たると視力障害を起すことがあります。
禁止
- 包装材の発泡スチロールのクッション、パッドあるいはミラマットなどを保管する場合は、火気の近くに置かないでください。引火して火災の原因となることがあります。
- プラスチック製の袋は幼児の手の届かないところへしまっておいてください。
頭から被ったり、顔を覆ったりすると窒息する恐れがあります。

■ 充電式ニッケル水素蓄電池の取扱上の注意事項

- 充電式ニッケル水素蓄電池をご使用の際は、次のことを必ず守ってください。

⚠ 危険

- 電池の充電は当社指定の充電器を使用するか、当社指定の充電条件を守ってください。
他の条件で充電しますと過大電流で充電されたり、充電制御できなかったりして、電池を漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。
- 電池を火の中に投入したり、加熱しないでください。絶縁物が溶けたり、安全機構を損傷したり、発生したガスに引火したりして、電池を破裂、発火させる原因となります。
- 電池に直接ハンダ付けしないでください。熱で絶縁物が溶けたり、安全機構を損傷したりして、電池を漏液、破裂、発火させる原因となります。
- 電池を分解しないでください。電池の内部や外部でショート状態になったり、電池の内部で異常反応したりして、電池を発熱、破裂、発火させる原因となります。
- 電池を改造しないでください。内部の安全機構が損傷すると過大電流で充電されたり、充電制御できなかったりして、電池を漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。
- 電池の ⊕ 端子部を変形させないでください。⊕ 端子部内部の安全機構が損傷して正常に作動しなくなり、電池を漏液、発熱、破裂させる原因となります。
- 電池から漏れたアルカリ液が目に入ったときは失明の原因となりますので、こすらずにすぐに水道水などのきれいな水で充分洗った後、直ちに医師の診断を受けてください。

⚠ 警告

- 充電の際に所定の時間を超過しても充電が完了しない場合は、充電をやめてください。過度に充電されたりして、電池を漏液、発熱させる原因となります。
- 電池が漏液したり、変色・変形、その他今までと異なることに気がついたときは、使用しないでください。電池を発熱、破裂、発火させる原因になるおそれがあります。
- 電池から漏れたアルカリ液が皮膚に付着した場合には、皮膚傷害の原因となりますので直ちに水道水などのきれいな水で充分洗い流してください。
- 電池は乳幼児の手の届かないところに置いてください。万一、電池を飲み込んだ場合はすぐに医師と相談してください。
- 電池の ⊕ と ⊖ を逆に使用しないでください。充電時に逆充電され内部で異常反応が起きたりして、電池を漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。
- 電池の ⊕ と ⊖ を針金などで接続したり、電池を金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に携帯したり、保管しないでください。電池がショートして過大電流が流れ、電池を発熱、破裂、発火させる原因となります。また、金属が発熱する原因となります。
- 電池の外装チューブを剥がしたり、キズをつけないでください。電池がショート状態になり易く、電池を発熱、破裂、発火させる原因となります。

⚠ 注意

- この電池の使用、充電温度範囲は次のとおりです。この温度範囲以外では電池の性能や寿命を低下させたり、電池を漏液、発熱させる原因となるおそれがあります。
放電（機器使用時）：－20～60℃ 充電：0℃～45℃
- 電池を直射日光の強い所や炎天下の車内などの高温の場所で使用・放置しないでください。電池が漏液する原因になるおそれや電池の性能や寿命を低下させることがあります。
- 電池を冷えたまま（0℃以下）や、寒い戸外（0℃以下）で充電しないでください。電池が漏液する原因になるおそれや電池の性能や寿命を低下させることがあります。
- 電池を小児がご使用の場合は、保護者の方が取扱説明書の内容を充分にお教えください。また、使用の途中でも、取扱説明書の方法で使用されているかどうかご注意ください。
- 電池に強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないこと。電池を漏液、発熱、破裂、発火させる原因になるおそれがあります。
- 電池や機器を長期間使用しない場合には、機器から電池を取り出し、－20～＋30℃の湿気の少ない場所に保管してください。電池を漏液させる原因になるおそれがあります。
- 電池を水や海水などにつけたり、ぬらさないでください。電池を発熱させる原因になるおそれがあります。また、電池がサビることがあります。
- 電池をご使用の前に必ず取扱説明書または注意書きをお読みください。また、お読み頂いた後は大切に保管し、必要なときにお読みください。

愛情点検



長年ご使用のオーディオ機器の点検を！

こんな症状はありませんか？

- 電源コードやプラグが異常に熱い
- コゲくさい臭いがする
- 電源コードに深いキズや変形がある
- その他の異常や故障がある。

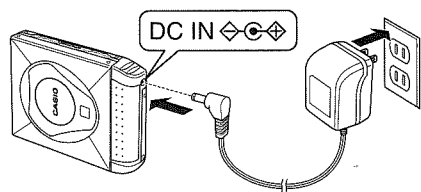
故障や事故防止のため、スイッチを切り、電源コードをコンセントから抜き必ず販売店またはカシオテクノ・サービスステーションに点検をご依頼ください。
なお、点検、修理に要する費用は、販売店またはカシオテクノ・サービスステーションなどにご相談ください。

あらかじめご承知いただきたいこと

- 本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不明な点や誤りなど、お気付きの点がございましたら、ご連絡ください。
- 本書の一部または全部を無断で複写することは禁止されています。また、個人としてご利用になるほかは、著作権法上、当社に無断では使用できませんのでご注意ください。
- 本書および本機の使用により生じた損失、逸失利益または第三者からのいかなる請求についても当社では一切その責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。
- 本書の内容に関しては、予告なく変更することがあります。

電源について

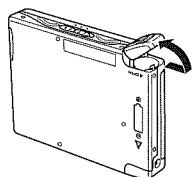
1. 家庭用 AC 電源で使用する



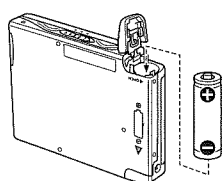
- ・ACアダプターのプラグを本体の DC IN 端子に、AC アダプターを家庭用のコンセントに接続します。
- ・付属の AC アダプター (AD-L60035A) 以外は絶対に使用しないでください。
- ・ACアダプターを使用しないときは、コンセントから AC アダプターを抜いてください。

2. 市販のアルカリ乾電池で使用する

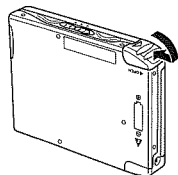
- ・市販の単 3 形アルカリ乾電池 (LR6) をご使用ください。



- ① 電池ケースのフタを開けます。

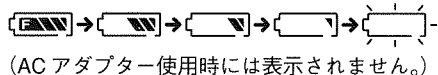


- ② ⊕ ⊖ の向きを正しく、電池を入れます。



- ③ 電池ケースのフタを確実に閉めます。

- ・電池の容量が少なくなると、ディスプレイの電池容量表示 (□) が点滅します。新しい電池と交換してください。
- ・電池の容量はディスプレイに目安が表示されます。



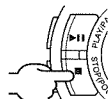
(AC アダプター使用時には表示されません。)

- ・長期間 (一週間以上) 本機を使用しないときは、電池を取り出してください。

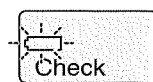
3. 充電式ニッケル水素蓄電池の充電 (NP-H3A13)

2. の要領でニッケル水素蓄電池を入れます (以下充電電池という)。HOLD スイッチをオフにして、MD ドアが確実に閉まっている状態でボタンの操作をしてください。ホールドオン状態ではボタン操作できません。(詳しくは「HOLD スイッチをオフにする」を参照してください。)

本機に AC アダプターを接続して、電源 OFF の状態にします (本体を操作しているときは充電できません)。STOP (POWER OFF) ボタンを 2 回続けて押すと、ディスプレイに "Check" が表示され、5 秒後に "Charge" 表示に変わり、充電が始まります。



2 回続けて押す



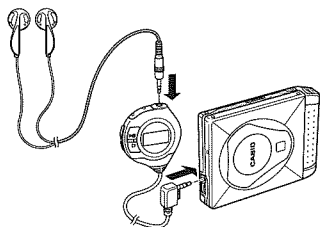
- ・正しく充電電池をセットしていても、充電表示が点灯しないときは、充電電池の寿命が考えられます。新しい充電電池と交換してください。
- ・充電は約 4 時間で完了します。

充電電池使用上のご注意

- ① 専用の充電電池以外のものは使わないでください。故障の原因になります。
- ② 購入時の充電電池は完全に充電されていません。初めに充電してから使用してください。
- ③ 購入時や長期間使用しなかった時は、充電しても容量が少ない場合 (再生時間が短い) があります。その場合は、使用→充電を数回繰り返すと容量は回復します。
- ④ 長期間本機を使用しないときは、充電電池を取り出してください。
- ⑤ 長期にわたって使用しない場合は、性能の劣化を防ぐため、最低 1 年に 1 回程度の充電をおこなってください。
- ⑥ 充電電池は約 500 回充電することができます。
- ⑦ 電池の持続時間を十分に活かすために、電池容量表示 (□) が点滅してから充電してください。
- ⑧ 充電しても使用時間が短くなったり、すぐに電池容量表示 (□) が点滅する時は、充電電池の寿命が考えられますので、新しい充電電池と交換してください。(充電式ニッケル水素蓄電池 = NP-H3A13)
- ⑨ 充電後オフの状態から、再度充電モードに入ることができますが、寿命が短くなりますので、4 時間以上の充電は避けてください。
- ⑩ 充電中や、使用後に充電電池が熱をもつ場合がありますが、異常ではありません。

再生の準備

1. ヘッドホンを接続する



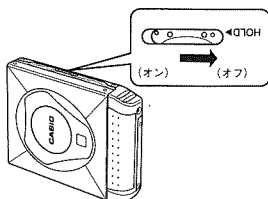
- ・付属のリモコンとヘッドホンを図のように接続します。
- ・リモコンとヘッドホンを本機に接続するときや本機から抜くときは、必ず本機の電源を切ってから行ってください。

2. HOLD スイッチをオフにする

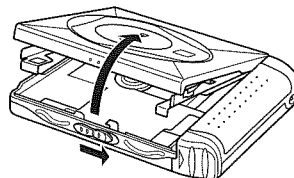
★ホールド (HOLD) スイッチについて

ホールドスイッチとは、誤って操作ボタンが押されても受けつけないようにする機能のスイッチです。

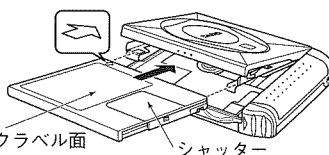
HOLD スイッチを「オン」にすることで、操作が動かなくなります。これにより、不意の誤動作を防ぐことができます。歩行中や電車の中などでご利用になると便利です。また、使用していないときに電源が入り、電池が消耗することも防ぎます。



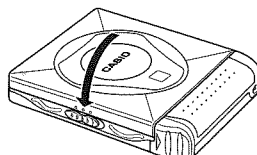
3. 録音済み MD を入れる



- ① OPEN ▶ つまみをスライドして、MD ドアを開け、指でドアを軽く持ち上げます。



- ② ディスクラベル面を上にして、MD をガイドに沿って奥まで挿入します。



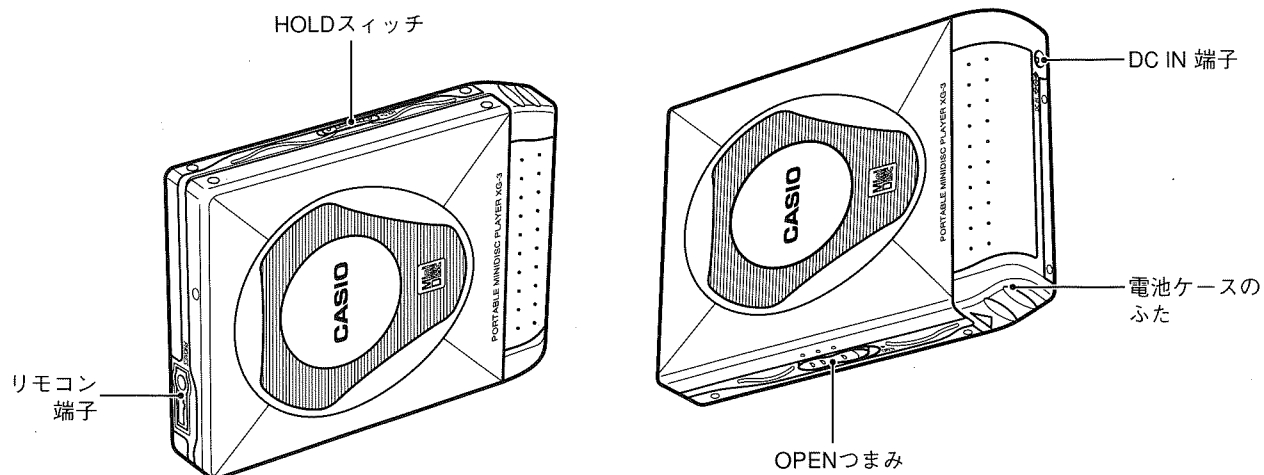
- ③ MD ドアを閉めます。

4. MD の取り出しかた

再生を終了して MD を取り出すには、OPEN つまみをスライドして MD ドアを開け、指でドアを軽く持ち上げ MD を引き出します。

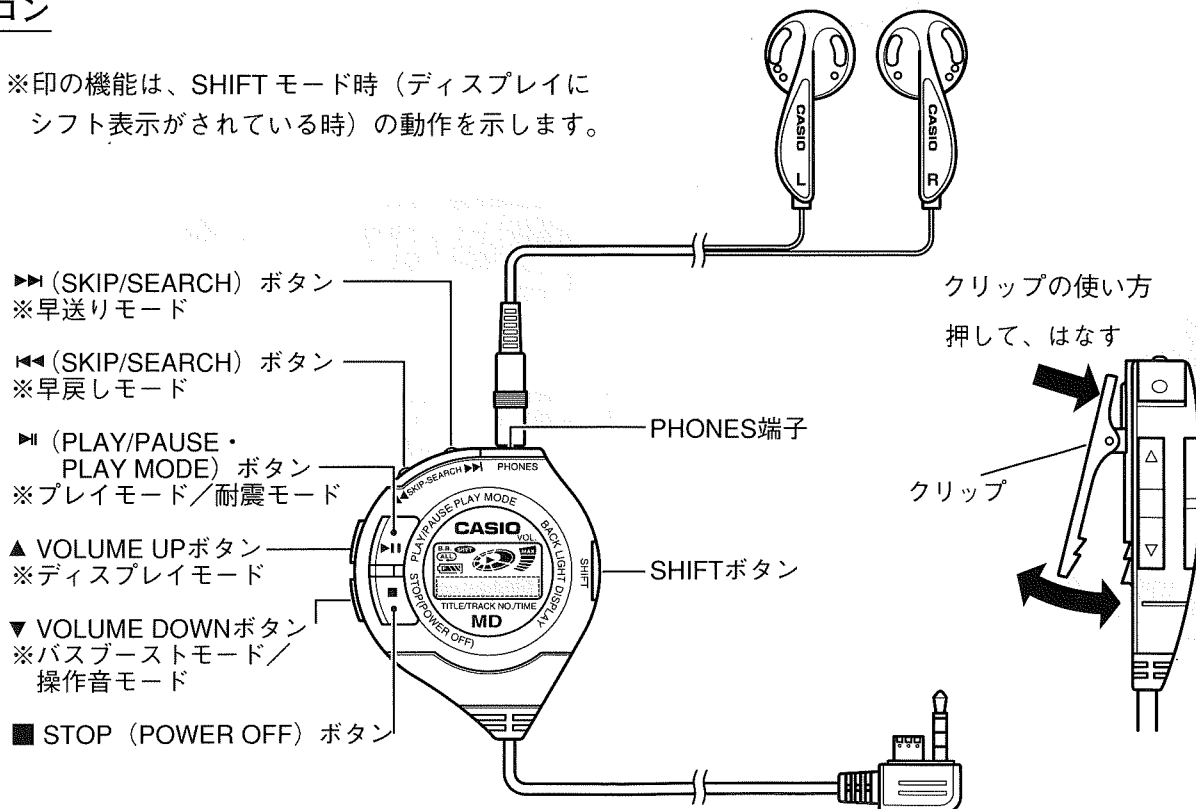
各部の名称

本体

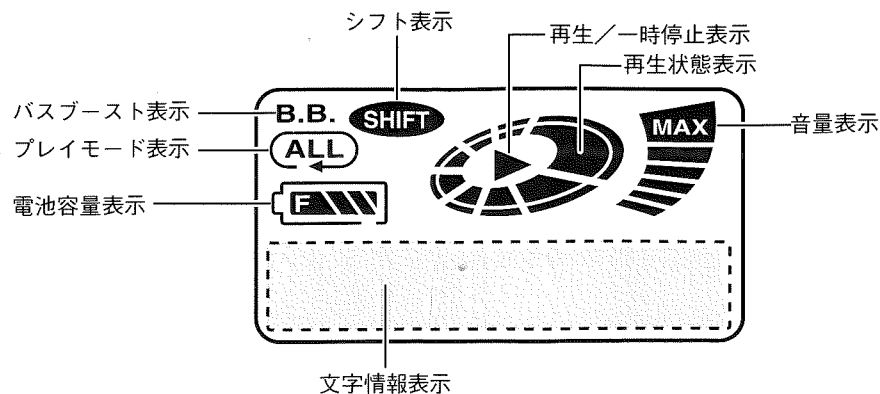


リモコン

※印の機能は、SHIFT モード時（ディスプレイにシフト表示がされている時）の動作を示します。

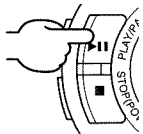


ディスプレイ



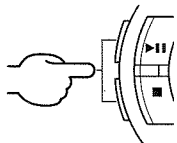
基本操作

■ 通常の再生



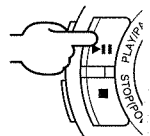
1. 再生するには、PLAY/PAUSE ボタンを軽く押します。電源が入り、TOC (ディスクの情報) を読みとった直後、1 曲目から再生を始めます。

- ・ TOC 読み取り中は Hello! → MD → Read と表示されます。
- ・ 曲名が入っていない MD は曲名表示をしません。“NO TITLE” を表示した後、経過時間を表示します。



2. VOLUME UP ▲ または DOWN ▼ ボタンで音量を調節します。

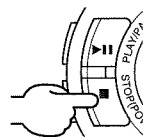
- 音量のレベルが表示されます (0 から 30 まで)
- ・ 音量の調節は、前もって最小にしておき、徐々に大きくしてゆくことをお勧めします。



3. 一時停止させる
PLAY/PAUSE ボタンを軽く押します。ディスプレイの ▶ が点滅になり、PAUSE (一時停止) 状態であることを示します。
- ・ もう一度 PLAY/PAUSE ボタンを軽く押すと、再生に戻ります。

4. 停止する / 再生を終了する

STOP (POWER OFF) ボタンを押す



- ・ ディスプレイに MD のタイトルがスクロール表示されます。
- ・ STOP (POWER OFF) ボタン等で停止状態のときもう一度 STOP (POWER OFF) ボタンを押すと電源が切れます。
- ・ 演奏 (再生) が終わってから何も操作せずに約3分が経過すると、節電のため自動的に電源が切れます。
- ・ 電源を切ってから MD を抜かないままでも再び再生すると最後に聞いた曲から再生を始めます。(リジューム機能)

ディスプレイ表示について

ディスプレイに以下のように表示されたら…

- no DISC MDが入っていないか、TOCが読み取れなかったとき。
MDを入れるか、もう一度しっかりとMDを入れ直してください。
- BLANK 何も録音されていないMDです。
録音済みMDを入れてください。
- ERROR MDに傷などがあって再生できません。
MDを入れ換えてください。
- LoBATT 電池が消耗しています。
充電電池を充電してください。

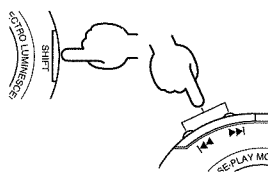
好みの曲から聴く (飛び越し選曲)



▶▶◀◀ ボタンを使って、聴きたい曲の頭出しをして再生することができます。

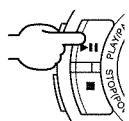
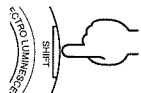
スキップアップ ▶▶: 曲番を上げる	スキップダウン ◀◀: 曲番を下げる
・ ▶▶ ボタンを押し続けて最後の曲になった時は、最後の曲を再生します。 ・ 再生中に ▶▶ ボタンを一回押すごとにつぎの曲に飛び越します。 ・ ▶▶ ボタンを押し続けると、曲番が早く変わります (ランダム時はできません)。	・ ◀◀ ボタンを押し続けて1 曲目に戻った時は、1 曲目を再生します。 ・ 再生中に ◀◀ ボタンを一回押すと、現在再生中の曲の頭に戻ります。 ・ ◀◀ ボタンを押し続けると、曲番が早く変わります (ランダム時はできません)。

早送り・早戻し (サーチ)

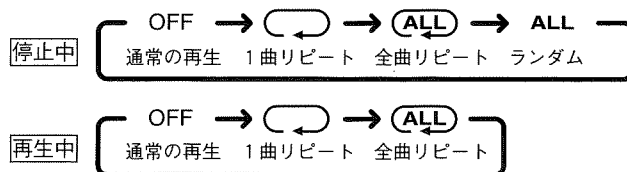


1. 再生中に SHIFT ボタンを押して、ディスプレイに "SHIFT" を表示させます。
 2. スキップ/サーチボタン (▶▶ または ◀◀) を押し続けると、早送りまたは早戻しとなります。指を離すと、その位置から再生に戻ります。
- ・ 早送りで最終曲の終わりまでくると、停止状態になります。
 - ・ 早戻しで一曲目の頭までくると、再生を始めます。

プレイモード



1. 再生中または停止状態に SHIFT ボタンを押して、ディスプレイに "SHIFT" を表示させます。
2. PLAY/PAUSE ボタンを押すたびに右のようにモードが切り変わり、いろいろな再生方法を選ぶことができます。
3. 停止状態からモードを選定した場合は SHIFT ボタンを押して、"SHIFT" 表示を消した後 PLAY/PAUSE ボタンを押して再生状態にします。

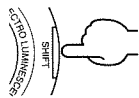


シンボル 文字情報

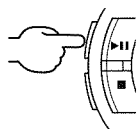
ONE	1 曲リピート	再生中の曲を繰り返し再生します。
ALL	全曲リピート	MD の全曲を繰り返し再生します。
ALL RANDOM	ランダム再生	MD の全曲の中から、無作為に再生の順番を選択します。(同じ曲は二度再生されません。)

※再生中にはランダムは選べません。

ディスプレイモードの切り換え

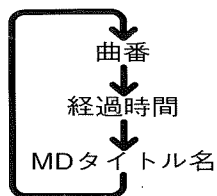


1. 再生中または停止状態で SHIFT ボタンを押し、ディスプレイに "SHIFT" を表示させます。

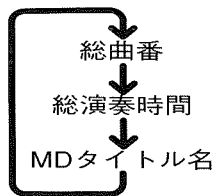


2. VOLUME UP (▲) ボタンを押すたびに、ディスプレイモードが以下のように切り変わります。

再生中



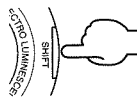
停止中



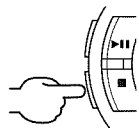
※ MD に曲名やタイトル名がついていない時は表示できません。
この製品は、MDの標準規格に従ったカタカナ文字の表示が可能となっています。規格に合わないMDを再生した場合は、カタカナ表示にならないことがあります。

BASS BOOST (バスブースト)

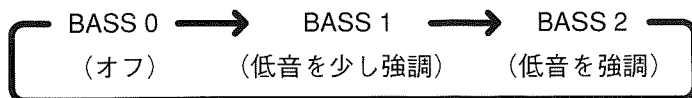
より豊かで迫力のある重低音を楽しみたいときは、バスブースト機能をご活用ください。



1. 再生中または停止状態で SHIFT ボタンを押し、ディスプレイに "SHIFT" を表示させます。



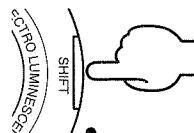
2. VOLUME DOWN (▼) ボタンを押すたびに、以下のように表示が変わります。



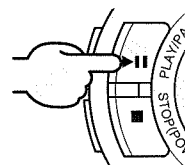
・ BASS 1 および BASS 2 のときは、液晶表示部の左上に "B.B." と表示されます。

耐振モード

本機は耐振モードとして PS off、auto PS の二通りを備えています。操作方法およびモードの選択は以下のように行ってください。

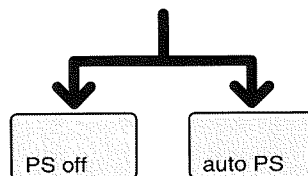


1. 再生中または停止状態で SHIFT ボタンを押し、ディスプレイに "SHIFT" を表示させます。



2. ディスプレイに "SHIFT" が表示されている間に PLAY/PAUSE ボタンを約 2 秒押し続けると PS off または auto PS のいずれかが表示され設定が完了します。

2 秒以上押す



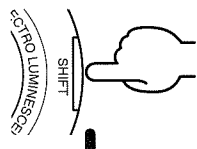
3. auto PS の状態から PS off に戻したいときは、ディスプレイに "SHIFT" が表示されている間に PLAY/PAUSE ボタンを約 2 秒押し続けます。

モード設定の目安

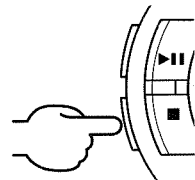
auto PS ... 通常の場合、電池の消耗を抑えるために、この設定をお勧めします。
PS off 振動が大きく、音飛びが気になるときに設定してください。

操作音の切り換え

ボタン操作時の電子音を消したり鳴らしたりすることができます。



1. 再生中または停止状態で SHIFT ボタンを押し、ディスプレイに "SHIFT" を表示させます。液晶表示部に "BP off" と表示されるまで VOLUME DOWN (▼) ボタンを押し続けます。電子音が二回鳴り、以後はボタン操作しても操作音は鳴らなくなります。



2 秒以上押す

2. 再び操作音を鳴らしたい時は、SHIFT ボタンを押し、ディスプレイに "SHIFT" を表示させます。液晶表示部に "BP on" と表示されるまで VOLUME DOWN (▼) ボタンを押し続けます。電子音が一回鳴り、以後はボタン操作時に操作音が鳴るようになります。



次の操作をしたときに操作音（ビープ）が鳴ります。

操作ボタン	操作音の種類
PLAY (▶) ボタン (電源 ON の時)	"ピッ" "ピッ" "ピッ"
PLAY (▶) ボタン (通常再生の時)	"ピッ" "ピッ"
STOP (■) ボタン	"ピーッ"
SKIP (▶▶) ボタン	"ピッ" "ピッ" "ピーッ"
SKIP (◀◀) ボタン	"ピーッ" "ピッ" "ピッ"

本機のお手入れ

- ・ 汚れたときは乾いた柔らかい布でふいてください。変色、変質のおそれがありますので、ベンジンやシンナーなどの薬品は使わないでください。
- ・ 汚れがひどいときは、中性洗剤の水溶液を浸した布をよくしぼってふき、その後乾いた布でからぶきしてください。
- ・ ヘッドホン付きリモコンのプラグは常にきれいにしておいてください。汚れると雑音の原因になるばかりか、リモコンが動作しなくなることがあります。

結露についてのご注意

- ・ 本機を冷えきった状態のまま暖かい室内に持ち込んだり、急に室温を上げたりしますと、動作部に露が生じ（結露）、本機の性能を十分に発揮できなくなることがあります。このような場合には、1 時間ほど放置するか、徐々に室温を上げてから使用してください。

MDの取扱について

- ・シャッターを手で開けて、MDに直接触れないでください。故障の原因になるおそれがあります。
- ・MDカートリッジに付着したゴミやホコリは乾いた布で拭き取ってください。
- ・MDを直射日光の当る場所や、夏場の自動車の中など、温度の高いところや湿度の高いところには置かないでください。
- ・MDカートリッジの中に砂やホコリが入るおそれのある場所に放置しないでください。
- ・MDにラベルを貼るときは所定の位置に正しく貼ってください。ラベルがうまく貼れなかったときは重ねて貼らずに、ていねいに剥がしてから貼り直してください。ラベルの貼り方が悪いと、MDが内部につまって取り出せなくなるおそれがあります。

故障と思われるまえに

症 状	原 因	処 置
操作ボタンを押しても動作しない。	● 電池切れ。 ● 結露している。 ● ACアダプターがはずれている。 ● HOLDスイッチがオンの位置になっている。	● アルカリ乾電池を交換する。 ● 充電式ニッケル水素蓄電池を充電する。 ● 約1時間たってから使用する。 ● 正しく接続する。 ● HOLDスイッチをオフに位置に切り替える。
ヘッドホンから音が出ない。	● ヘッドホンの接続が不完全。 ● 音量が下がっている。	● ヘッドホンの端子にしっかり接続する。 ● 音量を調節する。
音がとぶ、または、音がとぎれる。	● 振動が大きいところに置いている。	● 振動の少ないところに置くか、“PS off”に設定する。
雑音がする。	● ヘッドホンプラグが汚れている。 ● ヘッドホンの接続が不完全。	● クリーニングする。 ● ヘッドホンの端子にしっかり接続する。
充電できない。	● 充電電池が⊕ ⊖ 逆に入っている。 ● 充電電池または、本体の端子が汚れている。 ● 指定以外の電池が入っている。 ● ACアダプターがはずれている。	● 正しく入れ直す。 ● 充電電池および本体の端子をクリーニングする。 ● 指定の充電電池（充電式ニッケル水素蓄電池 NP-H3A13）と入れかえる。 ● ACアダプターを正しく接続する。

御注意 他機種でモノラル長時間録音したMDは、本機では再生できるものとできないものがあります。

異常がおきたときは

本機はマイコンを使用しております。本機を使用中に、衝撃、過大な静電気、または落雷による電源電圧の異常などの影響を受けた場合や、誤った操作をした場合などに操作を受け付けなくなるなどの異常が発生することがあります。このようなときは、右記のようにしてください。

- ① ACアダプターをコンセントから外す。
- ② 電池を取り外す。
- ③ しばらくそのままにしておく。
- ④ ACアダプターをコンセントにつないで、または電池を入れて操作する。

カシオお客様相談窓口

- 製品の機能、操作等に関するご質問に、お電話でお答えいたします。

『東日本お客様相談室』（東京） ☎03-5334-4828

『西日本お客様相談室』（大阪） ☎06-362-4828

<全国アクセスポイント>

各アクセスポイントに電話を掛けると、『東日本お客様相談室』（東京）、または『西日本お客様相談室』（大阪）に転送されます。アクセスポイントまでの電話料金がお客様のご負担となります。

札幌 ☎011-281-1245 広島 ☎082-239-4828

仙台 ☎022-292-1831 高松 ☎087-862-5216

名古屋 ☎052-930-6521 福岡 ☎092-415-6971

金沢 ☎076-224-0073

受付時間 月曜日～金曜日 AM 9:00～12:00 PM 1:00～5:30

（土・日・祝日・年末年始・夏期休暇等は除く。）

保証・アフターサービスについて

- 保証書はよくお読みください。
保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめの上、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- 保証期間は保証書に記載されています。
- 修理を依頼されるときは
まず、もう一度取扱説明書にしたがって正しく操作していただき、直らないときには次の処置をしてください。
 - 保証期間中は
保証書の規定にしたがってお買い上げの販売店または取扱説明書等に記載のカシオテクノ・サービスステーションが修理をさせていただきます。
・保証書に「持込修理」と記載されているものは、製品に保証書を添えてご持参またはご送付ください。
・保証書に「出張修理」と記載されているものは、お買い上げの販売店または取扱説明書等に記載のカシオテクノ・サービスステーションまでご連絡ください。
 - 保証期間が過ぎているときは
お買い上げの販売店または取扱説明書等に記載のカシオテクノ・サービスステーションまでご連絡ください。修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理いたします。
- あらかじめご了承ください
 - 「修理のとき一部代替品を使わせていただくこと」や「修理が困難な場合には、修理せず同等品と交換させていただくこと」があります。また、特別注文された商品の修理ではケースなどをカシオ純正部品と交換させていただくことがあります。
 - 仕様が日本国内向けの製品は海外での修理受付ができません。修理品は日本まで移動の上、日本国内のカシオテクノ・サービスステーションにご依頼ください。
 - 本機の補修用性能部品の最低保有期間は、生産終了後8年です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために不可欠な部品のことです。
- アフターサービスなどについておわかりにならないときは
● お買い上げの販売店または取扱説明書等に記載のカシオテクノ・サービスステーションにお問い合わせください。

カシオテクノ・サービスステーション

- 製品の故障、修理等のアフターサービスについては、お買い上げの販売店、または下記のサービスステーションにお問い合わせください。
- カシオ製品のアフターサービス業務は、カシオテクノ株式会社が担当いたします。

北海道

札幌 ☎011-281-1231
〒060-0063 札幌市中央区南3条西10-1001-5

東北

仙台 ☎022-256-8822
〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡5-13-4

盛岡 ☎019-646-3395
〒020-0125 盛岡市上堂2-3-6

関東

水戸 ☎029-228-3155
〒310-0803 水戸市城南3-10-17

宇都宮 ☎028-623-5588
〒320-0053 宇都宮市戸祭町3009-8

高崎 ☎027-322-9555
〒370-0831 高崎市新町6-7-1

埼玉 ☎048-666-8567
〒331-0043 大宮市大成町4-8-3

千葉 ☎043-243-1087
〒260-0022 千葉市中央区神明町13-4

新宿 ☎03-3227-6751
〒160-0023 新宿区西新宿7-5-25

秋葉原 ☎03-5820-9871
〒101-0025 千代田区神田佐久間町2-23

多摩 ☎042-523-3990
〒190-0012 立川市曙町1-22-17

横浜 ☎045-211-0811
〒231-0006 横浜市中区南仲通3-26

信越

新潟 ☎025-287-1151
〒950-0925 新潟市弁天橋通り3-9-12

長野 ☎026-222-3250
〒380-0912 長野市大字稲葉字日詰1592-1

北陸

金沢 ☎076-224-0061
〒920-0064 金沢市南新保町ト5-2

東海

静岡 ☎054-281-8085
〒422-8056 静岡市津島町16-2-3

名古屋 ☎052-936-4601
〒461-0004 名古屋市中区葵3-22-5

近畿

京都 ☎075-351-1161
〒600-8107 京都市下京区五条通り新町東入る

大阪 ☎06-6352-7111
〒530-0041 大阪市北区天神橋6-3-16

神戸 ☎078-392-2145
〒650-0032 神戸市中央区伊藤町119

中国

岡山 ☎086-244-3404
〒700-0926 岡山市西古松西町9-1

広島 ☎082-230-5900
〒733-0001 広島市西区大芝2-14-10

四国

高松 ☎087-837-7641
〒760-0078 高松市今里町2-2-1

九州

福岡 ☎092-411-2939
〒812-0007 福岡市博多区東比恵2-16-23

熊本 ☎096-367-0614
〒862-0911 熊本市健軍1-38-7

鹿児島 ☎099-256-3573
〒890-0065 鹿児島市都元1-1-3

※住所・電話番号などは変更になることがあります。あらかじめご了承下さい。